

現地視察（1）中山間地の安心安全 塩尻市榑川地区

アドホック無線を用いた子供見守りシステム視察 塩尻市役所 金子課長



奈良井宿の火の見櫓に設置された中継機

- ・榑川地区は、国道19号線（中山道）沿いにアドホック無線の中継機を多数設置している。
- ・中継機は、ソーラーパネルを備え、自律的に電源を作り供給している。
- ・カーブミラーや街灯などに中継器を設置。中継器の取り付けや取り外しが容易である。
- ・中継器を引越しても新たな場合で、近くの中継機と通信を行い、自動的にアドホックネットワークを構成する仕組みになっている。
- ・子供のランドセルなどに発信機を取り付け、振動することにより位置情報を発信。
- ・小学校等の公共施設の中継基地でデータを受信し、子供見守りシステムへ転送する仕組みになっている。ルートを外れるとアラームを発信する仕組みも具備している。
- ・家族は、携帯電話やパソコンでアクセスして、位置情報を得ることができる。

現地視察(1) 中山間地の安心安全(塩尻市)アドホック無線を用いた子供見守りシステム

奈良井宿 中継機位置図

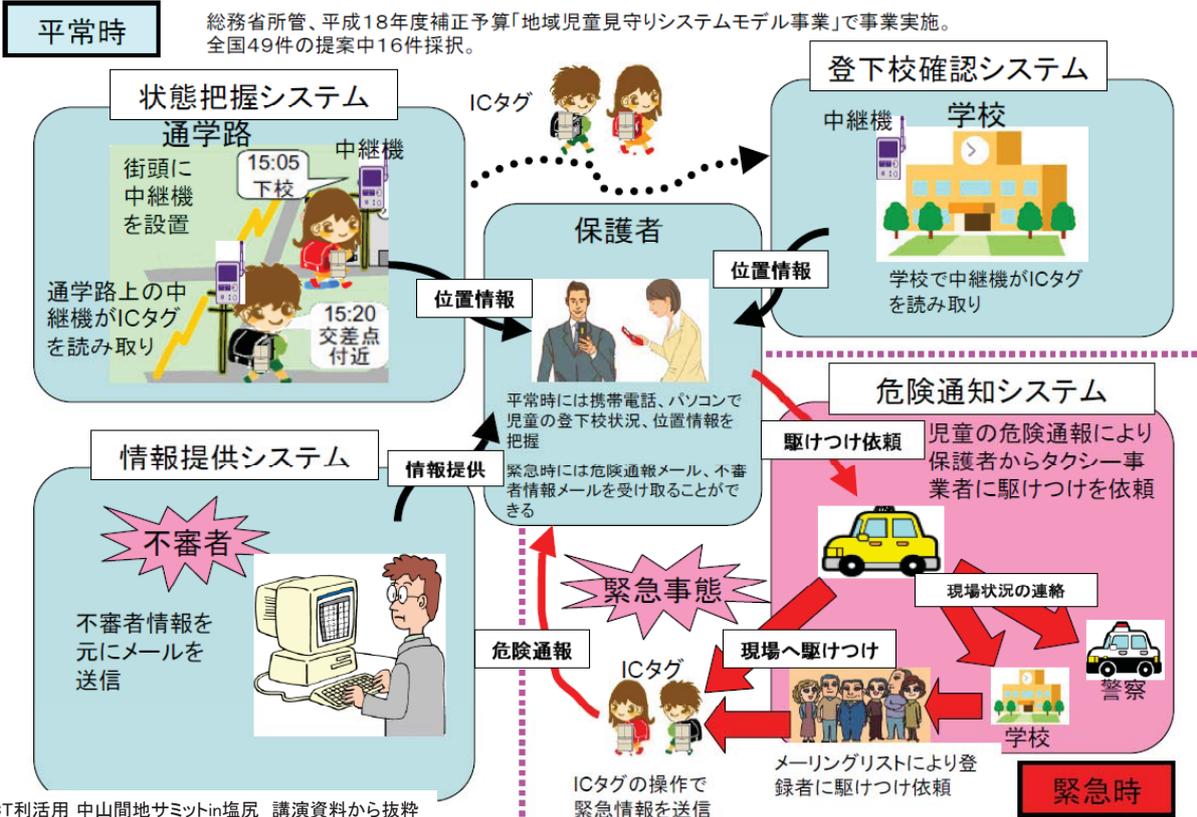
資料1



現地視察(1) 中山間地の安心安全(塩尻市)アドホック無線を用いた子供見守りシステム

地域児童見守りシステム概要(長野県塩尻市)

資料1



※ICT活用 中山間地サミットin塩尻 講演資料から抜粋